



特集記事 クラブ活動紹介
医局便り 秋田について（整形外科 小林秀彰）
セクションたより ゆい北病棟（地域包括ケア病棟）

2019
7月

広報 vol.244

「正確な診断」「適切な治療」「良質な対応」

医療法人 八重瀬会
同 仁 病 院

創立100周年 これからも地域と共に



第3回 沖縄腎不全・腎移植アップデート研究会を開催

◆令和元年7月6日（土）、当院のティールホールにて『第3回 沖縄腎不全・腎移植アップデート研究会』が開催されました。平成29年より開催されている本会は、当院の泌尿器科部長・腎センター長の宮里朝矩先生を世話人、関東甲信越グループの先生方を中心として『困難だった症例』や『日々研究されている知見』などを発表して頂き、学問と同時に親睦を深めていくことをモットーにしております。当日は、特別講演として筑波大学 消化器外科・高橋一広先生をお招きしたほか、遠方からも多数ご出席いただきました。当院からは看護部・ME部門として城間愛梨さん（手術室）、崎山綾野さん（泌尿器科 外来）、川邊慎也室長（腎センター）、金城政美副部長が発表。各演題とも、日頃の業務内容や問題点を提示し、それらに対する質疑応答など意見交換も出来、素晴らしい評価を頂きました。また、体調不良や大雨の影響で当日欠席となった先生がおられ、急遽プログラムを変更し、宮里先生の演題発表を追加。参加された方々から「参加して良かった」「また来年も参加したい」など嬉しいお言葉も頂きました。

激しい雨の中での各発表でしたが、終了後の懇親会では見事に晴れ間が顔を出したので、温かくアットホームな雰囲気ですべての交流が出来ました。本会がより良い情報交換の場となるよう、毎年の開催を目指して、微力ながら努めていきたいと思っております。

【事務管理局 富原千秋】

医療法人八重瀬会 同仁病院 クラブ活動の紹介

リコーレムに
楽しんで
仲間募集中!!

日頃の業務を離れ、先輩後輩・上司部下関係なく
共に汗を流し、共に笑い、共に感動する...それがクラブ活動!

同仁病院野球部



毎月みんなで楽しく野球をしています。
野球部出身者が少なく、ソフトボールやハンドボール、バスケット、帰宅部などなど...色々な部活の出身者がいます。
また、女子マネージャーも在籍しており毎回笑顔が絶えない活動をしています。
基本的に地域のチームと練習試合をしていますが、試合のない日は、ノックやバッティング練習をしています。

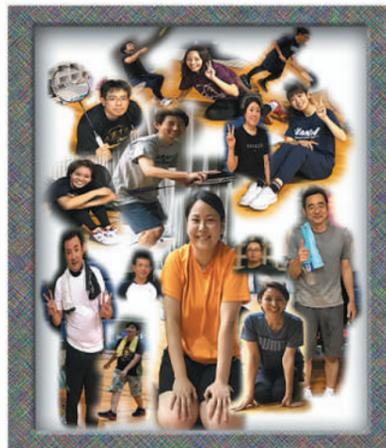
今年はユニフォームを新調しました!!
ユニフォームの予備はまだあります!!

一緒にいい汗流してみませんか?
皆さんの参加をお待ちしています。

[リハビリテーション科 田本秀禎]

代表者：田本秀禎
人数：10~18名
活動煮体：毎月第4土曜日

バドミントンクラブ



平成30年からバドミントンクラブを発足しました!
開催日は不定期ですが2~3か月に1回のペースで開催しています。
各部署から初心者の方や経験者まで多くの方が参加しています。
開催日には、案内文書を掲示・回覧していますので日頃の運動不足を感じている方や、ストレス発散したい方など、どなたでもお気軽にご参加下さい。

[HCU 仲本芽久三]

代表者：仲本芽久三
伊佐常幸
松田直喜
人数：10~15名
活動日程：2ヶ月に1回

dōjin RUNNERS club



「皆さん一緒に走りませんか!?」
県内で催される数々のマラソン大会を前にして同じ職場に働く仲間同士意識を共有し、互いの士気向上と親睦を図る目的に『dōjin RUNNERS club』を立ち上げました。メンバーは多職種にわたり、健康保持を目的にするジョガーから記録を狙うアスリートまで、まずは15名で産声をあげました。
部活の象徴ともいえる「ユニフォーム」も現在計画進行中です。レース中や練習中の着用の意義は大きく、これは連帯感の向上に加え、さらにはその宣伝効果による同仁ブランド力の向上にも寄与するものと考えます!
これまで部活を立ち上げる以前から有志で行っていた「大会に向けての決起会」や「レース後の打ち上げ」についても大切な部活の一環として続けていく予定です。趣旨に賛同していただけの方、継続的にメンバーを募集しております。
DJマークを背負って一緒に走りませんか!? 親睦会への参加や応援も大歓迎です!(^^)
[歯科・歯科口腔外科 吉田 誠]

代表者：吉田誠
人数：約15名
活動日程：毎日自主練、大会前合同

卓球部



みなさん、こんにちは。
業務終了後、ティーダホールから聞こえてくる賑やかな声の正体は我ら卓球部です。その声に誘われて沢山の卓球メンバーが集まっています。
放射線科の奥に眠る卓球台を見つけた山城先生と卓球部初代部長。そこから現在の卓球部は始まりました。(※10年前まではあったようです)
勝負では医師や看護師、年上、年下関係なし。本気でやるから楽しめるんです。負けても次回勝つてやると頑張るのです。院内で活動しているので、帰る前に少しだけ・・・と、最も気軽にできるスポーツです。

是非みなさん、毎週木曜日18時からティーダホールをのぞいて下さい。
初心者大歓迎! まず1回卓球してみましょう。一緒に笑って体動かしてストレス発散しましょう。
皆さんの参加! 待ってまーす。

[放射線科 森 宣子]

代表者：島袋由起子 (部長：森 宣子)
人数：14名
活動日程：毎週木曜日 18:00~
@ティーダホール

ハンドメイドクラブ



手芸を楽しむサークルです。
浦添医院で平成30年7月から活動を開始しました。
現在は、やえせAGで活動しています。
今までに作った物は、ビーズのキーホルダー・ハロウィーンのかぼちゃ・クリスマスリース・折り紙で作る花の小箱です。
みんなでワイワイと楽しく手作りをしています。
次回はかぎ針編みに挑戦する予定です。編み物初心者でも参加出来るよう、細編み長編の練習から行う予定です。

興味のある方は、いつでもどうぞ!

[居宅介護支援センター シルバーの里 池間紀代子]

代表者：池間紀代子
人数：10名
活動日程：2ヶ月に1回 (奇数月)

バスケットボールクラブ



泌尿器科部長・腎センター長の宮里朝矩医師を中心として、平成30年10月に発足したばかりの新しいクラブです。
毎週金曜日に行っています。
現在20人ほどのメンバーで、部署の垣根を超えて、毎回和気あいあいと練習やゲームを行っています。
職員同士がクラブ活動を通して親睦・交流を図ることにより、人間関係の構築と業務における円滑な活動に繋がっていきます。
興味が湧いた方!!

金曜の夜にバスケットボールというスポーツを通して、一緒に素敵な汗を流しましょう!

代表者：宮里朝矩
人数：約20名
活動日程：毎週金曜 19:30~21:30
@仲西中学校体育館

[腎センター・臨床工学技士室 川邊慎也]



『秋田について』



整形外科 小林秀彰

沖縄での研修も半分を過ぎ、スタッフの皆さんと楽しく充実した仕事を行えるようになってきた反面、残り少なくなってきた沖縄での生活に寂しさを感じ始めた今日この頃であります。

この度、教育研修講演に続いて、医局便りの筆も握らせて頂く事となりました。（実際はタイピングです。）真面目な話あまり性に合わないので、今回は私の第2の故郷「秋田県」についてお話ししたいと思います。

母方の祖母が秋田に住んでいた為、私は夏休みには必ずと言っていいほど秋田を訪れていました。また医学部進学にあたって、ゆかりのある秋田を選択し（東京に残れるほどの頭脳と財力がなかったただけですが）大学生活も秋田で過ごす事となりました。あまり目立たない県ですが、「温泉」と「日本酒」は他県に誇れるものがあるのでは！と思っておりますので皆さんに紹介いたします。

まずは、温泉についてです。秋田には、様々な地域に温泉があり、各地を巡っているとキリがないのですが、「乳頭温泉郷」、特に「鶴の湯」にはぜひ1度訪れて頂きたいです。

鶴の湯は、秋田県仙北市にあり、田沢湖の近くの山奥にあります。乳白色の温泉で、美人の湯とも呼ばれております。山奥にあるため、訪れるのにもひと苦労するのですが、秘湯の名に相応しく、ついた途端にまず茅葺き屋根の小屋が迎えてくれます。その雰囲気を感じさせ、そこを抜けると乳白色の露天風呂が遮るものなく丸見えの状態で見えます。開放的な露天風呂は、冬になると山の斜面に積もった雪をみながらの雪見風呂も堪能できます。また鶴の湯は、露天風呂が丸見えなのにも関わらず、混浴温泉なのです。そう言った点もまた秘湯っぽさを感じさせてくれます。文章にするとなかなか魅力は伝わりませんが、1度は訪れてみる価値のある温泉ではないかと思っております。（ちなみに露天風呂は混浴と女性用の2種類あるので安心してください。笑）

次に日本酒です。いま全国的に注目を集めている酒蔵が秋田にあります。その名も「新政酒造」。借金まみれであった新政酒造を、東大卒の現当主が八代目として就任し、改革する事によって、瞬く間に注目を浴び、全国で扱われるようになっていきました。

秋田県産のお米100%で作られ、冷蔵管理を徹底して行う事を約束した取引先のみ卸すという強いこだわりを持って作られています。その為、新政酒造で作られた日本酒にでくわす事がなかなかありません。そして、そんな新政酒造を代表する商品が、「No.6」。秋田県産のお米、あきたこまちと六号酵母という酵母を用いて作られ、爽やかで微発泡の白ワインやスパークリングワインのような味わいの日本酒です。（私もそんなに沢山、飲んだ事はありませんが。笑）沖縄でも出してくれるお店はあるみたいなので、機会がありましたら是非飲んでみてください。

沖縄の方からすると、秋田は遠くほとんど縁のない土地だと思います。文字数の関係から、拙い紹介となってしまいましたが、私の今回のこのコラムという小さな入口から、何か少しでも秋田へ興味を持って頂けたら幸いです。

残り1カ月とちょっとですが、秋田だけでなく、私・小林もどうぞよろしくお願い致します。

医療安全対策室主催の

eラーニング



『チーム医療の為にコミュニケーションのコツ』と題し、7月18日(木)に当院ティンダホールにて、学研eラーニングを受講しました。

信念対立解明アプローチの基本は、感情調整スキル、コミュニケーションスキルから調整され、意見の対立で生じるストレスを緩和し、更にはコミュニケーション不全を解消していくこと。

また、信念対立解明アプローチ、チーム医療の質を高める視点を学びました。

当日は、業務終了後の貴重な時間にも関わらず、67名と多くの職員が受講しました。

消防避難訓練を実施

7月13日(土)、リハビリテーション室からの出火を想定し、消防避難訓練を行いました。

初期消火、消防署への通報、院内放送、避難誘導等、水消火器を使用しての訓練。

参加した全員が、緊張しつつ訓練に取り組み、無事に終える事が出来ました。

万が一に備え、職員一同、これからも日々気を引き締めていきたいと思えます。



教育講演会を開催

◇開催日 令和元年6月28日(金)

◇場所 同仁病院内 ティンダホール

◇演題 「整形外科に親しみを」

講師 小林秀彰 先生(整形外科)

座長 謝花政秀 先生(泌尿器科)



◆整形外科・小林先生の教育講演会が開かれました。まず最初に整形外科が診療科別患者数が二位と、非常に多い事に驚きました。

と言うのも私自身、整形外科を受診した事がなく、高齢の方が受診する診療科だと思

込んでいたからです。反省です。

講話の中で最も印象に残ったのは腰痛についてです。良く言われている肥満型以外に、健康・美容にも害のある喫煙等も腰痛の原因になり得る事(喫煙者、注意です!)等を知り、新しい知識を得る事が出来ました。私事になりますが、二年程続いているヨガも腰痛になった時、疼痛の軽減、クオリティ・オブ・ライフの改善等に効果が認められている事を知り、継続モチベーションが上がりました。

腰痛予防には、『健康的な生活習慣』『標準体重の維持』『適度な運動』が必要との事なので、これから意識を高め、ストレスを感じない程度に出来る範囲で各々実行していこうと思います。

今回初めて知る事が多くとても勉強になった教育講演会でした。

これからも医療機関勤務者として恥ずかしくない様に、勉強を重ね少しずつ知識を増やしていきたいと思

【事務管理局 喜屋武綾野】



主な業務

- * 日常生活援助
- * 在宅復帰に必要な情報収集を多職種で行う
- * ケアカンファレンス
- * 地域連携室・リハビリテーション科との連携強化

在宅復帰だけではなく、緊急入院患者・化学療法患者・レスパイト入院の受け入れなどなど…

多種多様な役割をもつスーパー病棟です！



スタッフ紹介

<写真 前列左から> 新谷 由紀、比嘉 梨乃、道本 真帆、又吉 亮子、安里 依子
<写真 後列左から> 原田 紗希、城間 菊乃、窪田 桃子、下地 吉美、井上 ゆう

こんにちは。6階ゆい北病棟(地域包括ケア病棟)の師長をしています又吉です。私たちの病棟について説明します。「地域包括ケア病棟」とは、急性期病棟で治療がひと段落した患者さんに対して、リハビリや退院支援など密度の高い医療を行う為に国から認可を受けた「在宅復帰支援の為の病棟」です。

それ以外にも、ご自宅や有料老人ホーム等から、リハビリ目的での入院や手術を受ける患者さんもいます。

また、在宅療養されている患者さんの「ご家族を支える事(介護疲れや冠婚葬祭、旅行等で一時的に在宅介護が困難になる場合)」を目的とした「レスパイト入院」の受け入れも対応しています。

ゆい北病棟(地域包括ケア病棟)のスタッフは、県内出身者もちろんですが、北は東京から埼玉、大阪、鳥取、広島、大分、長崎と他府県出身者も多く在籍しておりそれぞれの地域の事などを、楽しく情報交換しています！
何より、みんな「沖縄が大好き！」と言ってくれる事が、とてもうれしいです。

若くて元気な看護師と、頼りになるベテラン看護師で明るく元気な病棟です！！入院された患者さんが安心して地域に帰れるよう、患者さんとそのご家族と共にこれからもスタッフ一同頑張っていきます！

【ゆい北病棟 師長 又吉亮子】

REPORT

看護部主任会主催

リーダー研修会を開催



◆看護部主任会主催で、リーダー研修会を6月7日(土)当院のティータホールにて開催しました。

いずれ管理職候補に挙がるであろう受講者たちには思う事はリーダーとしての役割やその必要性を学ぶ事も大事ですが「どれだけスタッフに思いやりを持ってるか」に尽きるというお話をさせて頂きました。

冒頭、豊島部長よりDPC制度から地域医療構想に至るまでを講演して頂いた中、皆さんの真剣な表情が印象的でした。

管理職だけが経営に参画するのではなく、職員一人一人が経営的視点で物事を判断する必要があると考えます。

その事を受講者を感じ取ってもらえれば、研修の目的はある意味果たせたのではないかと思います。

更に欲を言えば、今後、それを責務として日々の業務に携わって頂ければこれ程望ましいことはないと考えます。

【看護部 主任 鳩間美奈子】

〔看護部講師〕 鳩間主任、山川副主任、糸洲副主任

〔講 演〕 企画戦略部 豊島部長

〔研修対象者〕 A病棟：石田美乃、網野瑞希 / B病棟：比嘉

ゆかり、前川愛 / ゆい南病棟：匠原由子、宮城正枝 / ゆい

北病棟：吉松真央 / 外来：崎山綾野 / 腎センター：大畑雪

絵、櫻木千沙世 / HCU：仲本芽久三 / 内視鏡センター：

棚原八重美 / 手術室：照屋郁美

医療法人八重瀬会 新入職員歓迎ポウリング大会



日時：令和元年5月28日 19:00スタート
場所：ラウンドワン（宜野湾市）
参加者：129名（うち新入職員：36名）
応援者：14名

<総合順位>

男性の部

- 1位 長田真吾（放射線科）スコア181
2位 大城勇喜（リハビリテーション科）スコア181
※1位との差はスベア数
3位 西江昂平（臨床工学技士室）スコア175

女性の部

- 1位 岸本愛莉（リハビリテーション科）スコア151
2位 森 宣子（放射線科）スコア134
3位 池間紀代子（A G・シルバーの里）スコア130

<新人職員順位>

男性の部

- 1位 新川将悟（リハビリテーション科）スコア173
2位 小林秀彰（整形外科）スコア145
3位 西平守克（入退院支援センター）スコア142

女性の部

- 1位 大嶺彩乃（歯科・歯科口腔外科）スコア121
2位 嘉陽善美（A G・シルバー園）スコア118
3位 當銘梨穂（リハビリテーション科）スコア116

◆毎年恒例、互助会主催の新入職員歓迎ポウリング大会が開催されました。
当日はあいにくの雨でしたが、雨を吹き飛ばすような熱戦を繰り広げていました。
ポウリング後の懇親会にも約80人の職員が参加し、新人、先輩、他部署と仲良く楽しく交流を深めました。レクリエーションだけでなく、業務でもいいチームワークが取れるよう、職員の皆さん頑張ってくださいませよう。
【互助会会長 畦元聡（検査室室長）】

大好評
放送中

て〜げ〜
ドクターK

FMLキオ（80.6MHz）
毎月 第1木曜日
17:00～18:00 ON AIR

8月1日OAの『て〜げ〜ドクターK』では、放射線技師の若手ホープ達（山城より右手に長田慎吾、仲里小波、平山健太）が、リアルラジオエーションハウスとばかりに仕事に対する熱い想いを語ってくれています。MRIを極めたい長田さん、綺麗な写真を撮ってドクターの診断を助けてほしい仲里さん、平山さんは洗練されたお笑いでお客さんの不安を和らげたいと目を輝かせドラマさながらの清々しさでした。風邪で喉を潰した山城に代わりMCを務めた玉城大樹の頑張りにも注目です！

第198回 同仁病院ゴルフコンペ 結果報告

日時：令和元年7月17日 7:00スタート
場所：宜野座カントリークラブ

優勝 鈴木英子（ゲスト）

- 2位 豊島 亮（企画戦略部）
3位 稲福邦男（情報技術室）

<ドラゴン>

- No. 9 山内英樹
No.16 山入端可代美

<ニアピン>

- No. 6 前田 実
No.11 前田 実
No.14 比嘉清志郎



▲当日は早朝から強い日差しが…

台風5号の心配されましたが、当日は猛暑・・・後半はバテバテになりながらも参加した皆さん最後までプレーを楽しみました。

風の影響を受けるホールもありましたが、優勝は鈴木さんが勝ち取りました。

食事の際に表彰式も行いますが、山川参与の骨汁が圧倒的な存在感を放っていました。



▲猛暑のなか見事優勝した鈴木さん



▲その存在感に遠くからも熱視線

その痛み

まだ我慢しますか？

受付時間

8:30～12:00

月 火 金 土

13:30～17:30

木

痛みの治療専門外来

ペインクリニック外来のご案内

『ペインクリニック』とは、種々の薬剤や特殊な手技を駆使して、つらい「痛み」を除去したり軽減して、日常生活を快適に過ごせるように手助けをする診療科。「痛み」のある方はどなたでも診療します。

ご存じの通り「痛み」とは、身体のどこかに病気や異常がある際に現れるものですが、実は「原因不明の痛み」も結構あります。その原因を明確にする事も、当科の目的のひとつ。痛みを伴う『帯状疱疹後神経痛』を神経ブロック療法などの治療で改善したり、痛みを伴わないある種の病気『顔面痙攣』『難聴』『末梢血流障害』なども治療の対象となります。「痛み」が長引きこじれてしまうと、その原因だった病気が治った後も「痛み」だけが残ってしまうことがあります。それを放置していると、だんだんと「痛み」が増していくことが多く、ちょっとした刺激でも強い「痛み」を感じるようになってしまいます。「痛み」は精神面にも影響を及ぼします。仕事が手につかなくなったりして、日常生活に支障が出て鬱状態になったりすることもしばしば。昔から日本人は我慢強い人種なので、「痛み」を口に出さないことが美德という風潮がありますが、疼痛学の観点からみると決して良いことではありません。早めの対処が大切です。



担当医師である笠間晃彦先生と当科スタッフ

嚥下外来の受付しています。

「最近ムセる事が多くなった」「飲み込むときに違和感を感じる」「食欲もなくなってきた」…気になりはじめたら、当院の嚥下外来までお気軽にご相談下さい！

一般だけでなく施設利用者の嚥下機能評価や
通院による嚥下リハビリなどにも対応します！

受付：同仁病院 地域医療連携室

TEL 098-870-5375 / FAX 098-874-7033

発行者



医療法人八重瀬会 同仁病院

企画室 広報誌制作チーム

〒901-2133 沖縄県浦添市城間1-37-12
TEL 098-876-2212 FAX 098-876-4209



■編集後記

暑い日が続いています。適度な休息とこまめな水分補給で熱中症対策に心がけましょう。当院では毎年、開院記念の9月に「ふれあい祭り」を開催しておりますが、今年は南新館増築工事に伴い、ご来場者の安全面を一番に考え「中止」となりました事をお知らせいたします。お祭りにご協力頂いていた地域の皆様、楽しみにしていたご来場者の皆様には、ご理解頂きますようお願いいたします。【比】

f 八重瀬会 同仁病院
facebookページ

